

# (一財)静岡県サッカー協会 組織基盤体制について

## SFAの理念

2017年度計画  
企画提案

サッカーを通じ、県民の心身の健全な発達と静岡県のスポーツの振興に貢献し、豊かなスポーツ文化を醸成する。

# SFAのビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをよりの身近にするこことで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。サッカーの強化に努め、静岡県代表が日本で、世界で活躍すること、人々に勇気と感動を与える。常にフェアプレーの精神を持ち、国内の、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献する。

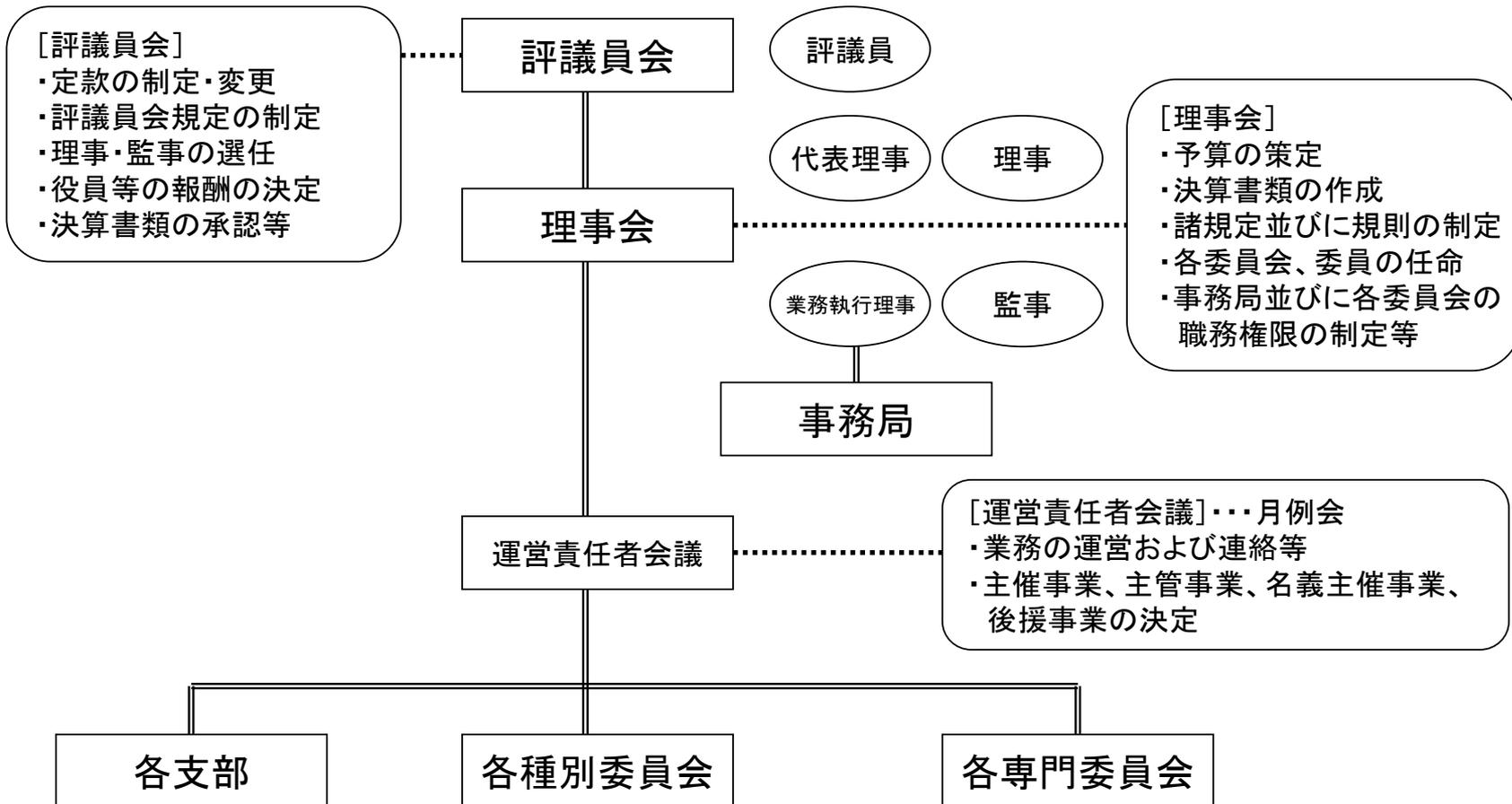


**Active  
Aggressive**

**SFAのスローガン**

# SFA組織機構

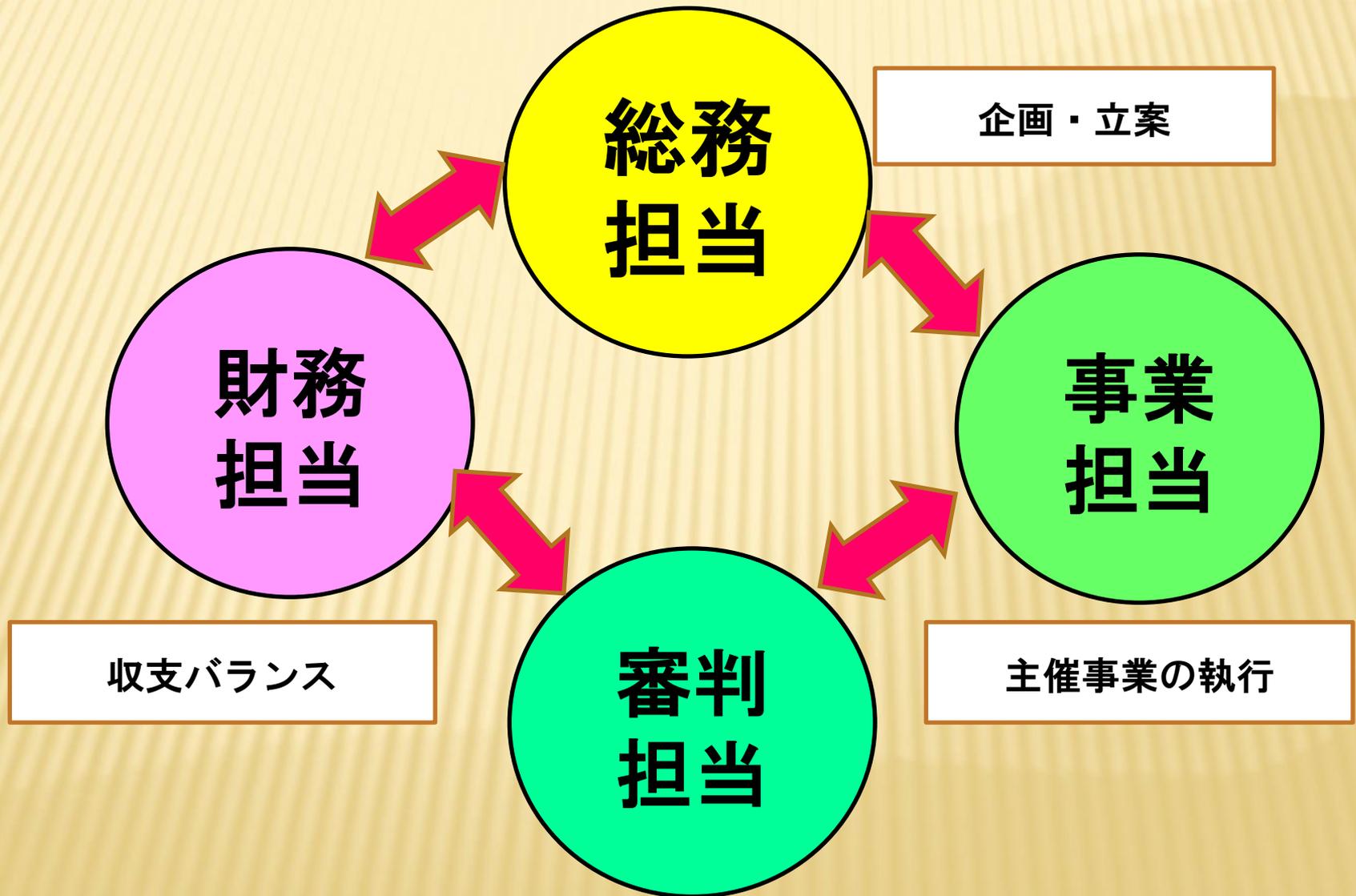
## 一般財団法人静岡県サッカー協会 組織図



### 評議員会・理事会の議決

・評議員会、理事会とも議決に加わることができる評議員・理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。代理出席や書面表決は認められない。

# SFA事務局運営分掌担当



登録

地域  
スポーツ

競技力  
向上

指定管理

主催大会  
主管大会  
運営

危機管理



フェス  
ティバル  
運営

広報発信  
HP充実

人材育成  
指導者  
養成

審判員  
育成  
研修

SFAの活動

地域社会・自治体

静岡県体育協会

学校関係

メディア・報道関係



スポンサー関係

国際交流関係機関

日本サッカー協会

Jリーグ・JFL

東海サッカー協会

なでしこ・チャレンジ



各都道府県協会

フットサル

SFA 5支部

専門委員会

種別委員会

SFAステークホルダー

# SFAの約束2018の業務プラン

- サッカーファミリーを増やす。
- 各年代で日本代表の輩出及び全国大会優勝またはベスト4以上の実現。
- より質の高い指導者を育てる。
- フェアプレーとリスペクトの推進を図る。
- 静岡サッカーのあゆみ100周年プレ・イベントの実施。
- SFAを中心とした静岡県内の関係者が共有・遂行していくものである。

# 業務プラン2017に向けて

業務プラン2017は、SFAの約束プラン2018の実現を目指して、代表強化、選手育成、指導者養成等の**11項目**を重点目標として推進する。(2016年度踏襲)

**みんな(一人ひとり)が静岡のサッカーを支える。子ども(選手)の能力や可能性を伸ばす環境づくりに努める。学ぶ場や体験する機会を積極的に与える。**

# 業務プラン2017(トライ11)

代表強化

選手強化

指導者養成

審判員強化  
普及

女子強化

国内競技会  
フェスティバル

フットサル

施設

広報  
発信

人材養成  
マネジメント講座

危機管理  
リスクマネジメント

# 強化・育成をさらに推進する体制づくり

育成年代における国際試合を経験する環境づくりを行う。

2017年度JFA/Jリーグ協働プログラム国際大会  
開催支援事業に承認される。

- ◆2017磐田U12国際サッカー大会
- ◆2017SBSカップ国際ユースサッカーの開催
- ◆スルガカップ2017静岡国際(U-15)サッカー大会の開催。
- ◆3種・4種・女子への海外遠征派遣予算を計上。
- ◆47FA一括補助金の活用推進。

# 4種委員会への積極的支援事業

◆登録数の減少化対応施策の課題克服に向けて。

①ウェルフェア・リスペクト活動継承推進をする。

②5月～7月の期間に、5支部にてアカデミーを開催する。

○SFA子育て支援アカデミー2017を開催

- ・食育セミナー
- ・子どものほめ方
- ・リスペクト推進

●栄養士・静岡県教育委員会・JFA・SFAより講師を派遣する。

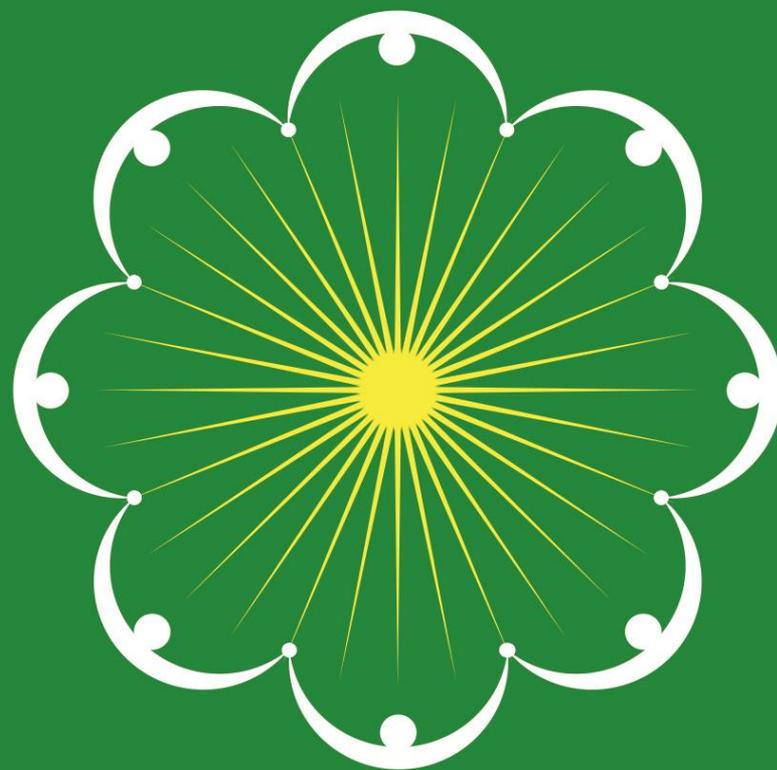
●保護者・指導者を対象にセミナー方式にて実施。

# ウェルフェアオフィサーの継続推進

- ① リスペクト、フェアプレーの啓発推進、暴力、差別等の予防活動を推進する。
- ② 少年団・クラブ関係者への研修会を実施する。
- ③ 社会規範遵守活動の推進を図る。
- ④ 自チーム内でのリスペクト活動を推進するためリスペクトフェアプレー組織を立ち上げる。
- 4種委員会独自で推進できる環境づくりに努める。

中央に明るく  
照らす太陽の  
回りを8人が  
手をつなぎ、  
円を構成し  
協力しあう  
リスペクトの  
精神をモチー  
フとした。

ロゴマーク



**FAIRPLAY**

Shizuoka pref. Football Association.

# 選手・コーチ・保護者のRESPECT

## ○選手のRESPECT

自分の持てる能力でチームに貢献する。審判、相手チーム、コーチ全ての関係者に敬意を払う。ルールを尊重する。試合終了後は相手チームの選手及び審判と握手。

## ○コーチのRESPECT

常に前向きに手本を示す。フェアプレーを推進。審判の判断を尊重。相手チーム、審判に敬意を払う。

## ○保護者(観客)のRESPECT

子どもたちは「楽しむ」ことを求めてサッカーしていることを忘れない。良いプレーは褒める。選手への指示はコーチに任せる。

## 2017 47FA一括補助金について

- 公益目的活動支援金充当にあたり、事業活動計画及び事業報告業務を遂行し、マネジメント能力を高める。
- ◆普及、育成、強化、審判、指導者、トップリーグ連携、競技会運営、基盤等の大区分に予算配分をし、それぞれが主体性を持って計画(予算)・実践・報告(決算)を遂行する。

# 47FA一括補助金の充実

- × 2017ミッション 志向「しこう」
- × (実現しようとして心がその方向に向かうこと。)
- × 2017年の日本経済は雇用や所得環境が続く中で、緩やかな持ち直しが期待される。しかし所得から支出への好循環が回りきっていない現状である。
- × 人口減少に大いに不安を感じる。ある程度不安を感じる。と日本世論調査による回答では計82%におよんでいる。東京一極集中では、1億2709万人のうち28%が、埼玉・千葉・東京・神奈川の4都県に集中している。(静岡県の人口減少数は全国でワースト5位。)

## 47FA一括補助金の充実

- ✕ 少子高齢化に歯止めのかからない中で、日本の将来を担う子どもたちの支援は最優先する必要がある。とはいうものの、現実には厳しく全国の小中学校などが把握したいじめは過去最多であり、不登校も増加している。こうした現実から、思いやりやリスペクトに重点を置く必要性を思う。

# 47FA一括補助金の充実

- × 2017年度、JFAは昨年よりマイナスの全体予算を計上している中で、あえて全国都道府県に47FA補助金を増額した。大変有り難いことであるが、JFAに依存しているではなく、今この時期に、独自にマーケティング活動に興じる時と判断する。5年、10年後もこの状況が担保されている保証は約束できない。
- × それぞれが、志を高く持ってSFA2017の事業推進に尽力をお願いします。
- × 2017年度47FA一括補助金限度額が資料の通り提示されました。
- × 「一括補助金の使途」
- × ① 充当必須事業 . . . . . 8,130,000円
- × ② 通常事業 . . . . . 54,030,425円
- × ③ 事務局運営 . . . . . 10,000,000円
- × 一括補助金上限額 . . . . . 72,160,425円
- × (増減額9,936,469円)

# 静岡サッカーのあゆみ100周年へ向けて 準備委員会設立

●2019年協会設立100周年を迎えることにより、2年前より準備委員会を立ち上げ、計画企画立案を行う。

◇企画準備委員会・・・本部

◇実施準備委員会・・・各カテゴリー

新年度より会議を開催していく。